

平成 17 年度 四国リハビリテーション学院同窓会役員会および定期総会 議事録

日時：平成 18 年 2 月 11 日（土）

役員会：9:00～10:00

定期総会：17:30～18:30

場所：四国リハビリテーション学院

役員会出席者：田仲（会長）、川崎（副会長）、
新居（副会長）、山川（事務局長）、内田（学
術部長）、宮崎（学術部次長）、大島（広報
部長）、松永（財務部長）、水上（北陸地方
支部長）、宮城（関東地方支部長）、福田（関
西地方支部長）、廣田（中国地方支部長）、
二見（香川地区支部長）、小山（徳島地区支
部次長）、川満（高知地区支部長）、多良（九
州地方支部次長） 計 16 名

定期総会出席者数：46 名

委任状：162 通

定期総会司会：伊藤

書記：山川

< 審議事項 >

1. 規約の変更について

理事会にて以下の規約、細則について検
討された。

（同窓会規約）

- ・ 役員の仕事（第 12 条・事務局長）
学校の鍵の管理 削除
- ・ 事務局長の任期（第 14 条）
再任は終生認めない 再任は認める。
- ・ 特別措置（第 17 条）
やむをえない理由の為、役員が辞任を表
明した場合、理事会にて承認される。
- ・ 会議の議決（第 21 条）
3 分の 2 以上 過半数
- ・ 学術会長（第 48 条）
開催地の支部長
学術会長は、立候補、会員の推薦によ
って選出され、理事会により決定され

る。

- ・ 個人情報保護法に関する内容を検討中。
学院とも関連しており役員会にて報告
予定。
- ・ 役員の辞任
任期途中でも不慮の事故などやむをえ
ない事情で職責を果たせなくなった場
合は辞任することができる。代わりを次
長が行う。

（同窓会細則）

- ・ 第 5 章 会議に関する項

香川地区の役員交通費支給なし
自宅から会場までの距離で 1 km = 16
円とし支給する。

総会にて承認

2. 役員人事について

来年度の役員で以下の辞任（任期満了に
伴う）選出の報告があった。

（辞任） （選出）

財務部部長：松永徹也氏 長田優氏
広報部部長：大島忠義氏 栗焼あゆみ氏
広報部次長：栗焼あゆみ氏 神本敬子氏

総会にて承認

3. 四国リハ学院記念誌について

四国リハビリテーション学院高橋謙一
先生より、「記念誌を作成するにあたり学院
教務役員と同窓会役員にて話し合いの場を
持ちたい」と連絡があった。

田仲会長、川崎副会長が記念誌作成役員
となる。

総会にて承認

4. 役員会のあり方について

理事会にて十分な検討を行い、基本的
には役員会を裁決の場にする。内容に不備
がある場合には役員会にて検討していただく。

総会にて承認

5. 平成 17 年度決算報告・平成 18 年度事業計画別紙参照

(事務局)

不明金も明確になり、大きな出費としては学術部費(学術大会)程度。印刷代、卒業記念品(10万前後の予想)等確認できていないものがあり、平成 18 年第 1 回役員会には明確し会員の方々へ報告する。来年度業務としては概ね例年通り。同窓会誌の発行、通信手段の円滑化を図るように努力する。

(財務部)

今年度の業務体制も円滑に行えなかった。来年度は事務局との連携を強化し業務を遂行していく。

(学術部)

平成 17 年度決算報告は学術大会が現在実施されていないため、見通しとして報告する。

平成 18 年度事業計画としては、学術研修会を開催する。また、平成 17 年度計画していた勉強会の開催が実施できなかったため、9 月頃の開催を予定する。

(広報部)

予定されていた事業実施。来年度はホームページ、同窓会誌の内容の充実を図る。同窓会誌は 7 月中旬までに発行する予定。企画として卒業生へのアンケートを考えている。新人歓迎会は平成 18 年 4 月 29 日に予定している。

各部門 1 月 15 日現在では内容不十分にて、後日(平成 18 年 2 月 8 日)各部長から監査へ提出。

総会にて承認

6. 平成 18 年度学術研修会と同窓会定期総会日程

(学術研修会について)

平成 18 年度学術研修会は 3 月に連休がないため、平成 19 年 2 月 11 日に実施する予定。詳細については 4 月の理事会、役員会にて決定していく。

(同窓会会議日程)

- ・ 理事会は休日に開催されていたが、役員
の負担があるため平日の方向を考えて
いく。
- ・ 第 1 回役員会は平成 18 年 4 月 30 日の
予定。

総会にて承認